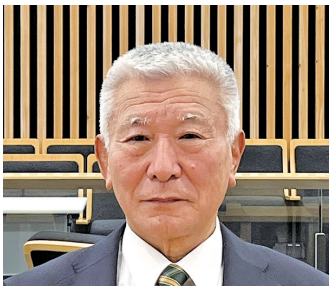
住民福祉増進

僻地のデイサービスの在り方は
利用者少なく運営が難しい



矢野（やの） 昭三（しょうぞう） 議員

問 町が社会福祉協議会へ委託して行ってきたデイサービスを閉所するとの事ですが、閉所になれば、保険給付は居宅又は遠方の施設になるが辺地、へき地におけるデイサービスの在り方をどの様に考えているか問います。

答 **野村 健康福祉課長**

三月末をもって閉所となります「デイサービスセンターこぶし」は、指定管理者の社会福祉協議会が通所介護事業所として、介護保険のデイサービスを行っています。

デイサービスは、日帰りで食事、入浴、機能訓練、レクレーション等のサービスを提供するもので、高齢者の在宅生活を支援する為のもので重要な介護保険サービスであると認識しています。

しかしながら辺地、へき地は対象人口が少なく、利用者が点在しておりデイサービスの利用者の移動距離も長い事から、収益を上げる事が難しいという制度上の問題があります。介護保険事業では、人員配置基準等があり人件費や運営の為の固定費が必要になりますが介護保険制度で報酬が決まっておりますので利用者が少ないと事業運営が難しいと言えます。

制度上の問題に付きましては国、県に現状を訴えております。国の動向に注視しながら検討をして参ります。

デイサービスセンター こぶし(1階)

くろしお鉄道

へき地の荷稲駅で特急停車を
検討して頂くよう要望する

問 （1）へき地の荷稲駅で特急列車を停車する事で通学や買物等が必要な住民の利便性を高める運行を問います。

（2）障がい者、体調不良者が車椅子等で利用し易い特急列車であるか問います。

答 **渡辺 企画調整室長**

（1）荷稲駅に停車させる場合は四国内のダイヤ編成が必要になる為早急な対応は難しく社内で協議する必要がある。との回答いただいています。

（2）高知～中村間8往復の内4往復には車椅子スペース、多機能トイレ、Wi-Fi※等整備されて利便性の向上が図られています。その他の特急列車には車椅子スペースが設けられていない車両もあり。又、乗降の際には駅員による介助が必要となる場合がございます。

土佐くろしお鉄道ホームページで情報提供を行っていますが、不安に感じられる場合は土佐中村駅又は窪川駅にお問合せ頂く事をお勧めしております。

※Wi-Fiとは、インターネットを無線（電波）で飛ばす仕組み。

土佐くろしお鉄道　荷稲駅